

令和元年度 職能拡大推進事業

糖尿病療養指導士を目指す人のための育成研修会

生涯教育研修制度 : 専門教科 20 点

テーマ	糖尿病療養指導における臨床検査技師の活躍のために
目的	日本糖尿病療養指導士(CDEJ)とは、糖尿病治療にもっとも大切な自己管理(療養)を患者に指導する医療スタッフです。この資格は、一定の経験を有し試験に合格した看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士に与えられ、CDEJに認定されることは糖尿病の臨床における生活指導のエキスパートであることを意味します。この活動の中で臨床検査技師がどのような役割を担い、求められているかを中心に、これからこの資格を目指している技師への基礎教育として開催します。
会期	2020年3月22日(日) 9時30分～16時00分
会場	一般社団法人日本臨床検査技師会館 3階第一会議室 〒143-0016 東京都大田区大森北4丁目10番7号
内容	<p>3月22日(日) 受付 9時00分 開会 9時30分</p> <p>9時30分～9時40分 挨拶 9時40分～10時20分 講演1 CDEJ20年の歩みとこれからの臨床検査技師CDEJの姿について 講師 武田 裕子(東京都済生会中央病院)</p> <p>10時20分～11時00分 講演2 糖尿病患者の血糖測定 -これからの臨床検査技師がすべきこと- 講師 小関 紀之(獨協医科大学越谷病院)</p> <p>休憩(10分) 11時10分～11時50分 講演3 糖尿病性腎症重症化予防における臨床検査技師の役割 講師 油野 友二(北陸大学医療保健学部)</p> <p>休憩(昼食:12時00分～13時00分) 13時00分～15時50分 糖尿病療養指導での多種職連携チームと 臨床検査技師のコミュニケーション考える ① 基調講演:医療関連スタッフに臨床検査について伝える場合のコミュニケーション技術 講師 佐藤 和弘(メディカルアートディレクター) ② アクティブ・ラーニング 「結果を伝え、人を動かす」 ファシリテーター 小関 紀之(獨協医科大学越谷病院) 近藤 裕子(東京都済生会中央病院) 武田 裕子(東京都済生会中央病院) 中川 裕美(倉敷リバーサイド病院) 夏目 久美子(岡崎市民病院) 油野 友二(北陸大学医療保健学部)</p> <p>16時00分 終了式</p>
募集人員	60名(定員になり次第締め切りさせていただきます)
参加資格	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 会員
受講料	3,000円
申込締切	2020年2月28日(金) ※定員になり次第、申し込みは締め切ります。
申込要領	* WEBからの事前受付 会員専用ページ ⇒ 生涯教育 ⇒ 行事検索 ⇒ 日臨技又は支部講習会を選択 ⇒ 事前登録

申込先	〒143-0016 東京都大田区大森北4丁目10番7号 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 事務局 電話 03-3768-4722
宿泊	各自で手配してください。
主催	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会